常磐毎日新聞

日刊

定價 一部金貳錢 一ヶ月金五拾錢 郵稅五厘
廣告料普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人 坂本忠治
平・長橋町三五
發行所 常磐毎日新聞社 電話 六二〇番
印刷所 常磐毎日印刷株式會社（振替口座）東京 四〇二二〇番

十一月十六日 夕刊

印刷の御用は
常磐毎日印刷株式會社へ
電話六三〇番

非常サイレンで 通行人は避難
愈々迫る防空演習に 各防護群張切る

來る二十六日午前九時から二十八日午前八時迄三日間に亘つて行はれる本年度第二回防空演習訓練に就て市當局ではこれが萬全を期すため各區每に區長、指導員、防護團幹部、防護群幹部その他一戸一名宛の出席を求めてそれ〴〵注意並に訓練方法を傳へてゐるが今回の防空演習は初めから終りまで警戒管制が敷かれ今夏の第一次の場合より一層嚴密なものにして第一次の欠點を是正すると共に燒夷彈投下に對する防空機關の活躍、消火機關の活動に重點が置かれてあり

例へば『空襲』の警報が發せられた場合は一般通行人は附近の屋内か又は援護物の下に約十分間位避難絶對歩を進めずその間防空機關、消防機關が活躍不幸を防止するもので

この點は市民として充分注意すべきである

漏れるカマドの火 注意すべし

別項—今次の防空演習に就て市當局では左の如き注意書を各戸に配布する

一、就寢中の燈火は警戒管制程度にしてをくこと

二、明方の竈の火は外に洩れる率が多いから注意すること

三、便所、風呂場、階上の燈火は外に洩れ易いから充分隱蔽すること

四、燒夷彈の投下される場合もあるが、その際は砂袋、水等により速かに延燒を沮止する處置を講ずること

防火デーを催し 訓練に拍車
市と署の聯合で

平市では昭和五年防火デーが實施されて以來毎年十二月一日を期して防火デーを行ひ警火思想の普及並に消防設備充實に多大の效果を收めて來たが今年は事變に伴ふ資源の壞滅防止必要の切實なるに鑑み特に十一月廿六日を期し國民精神總動員（防火デー）とし當日は防空訓練實施中を機會に各學校生徒兒童の避難訓練火防及防空訓練等を併せ行ふことになつてゐる

非常時下に 福引大賣出し—は罷りならん
歳末取締に平署嚴

戰時下に再び迎へる歳末—恒例の大賣出し季節に入り平署では射倖心を狙ひ各商店の景品付福引大賣出しを禁止一般の購買慾を抑制し大いに銃後市民の消費節約を勵行させる方針で

若しこれに違背した商店は發見次第嚴重處分することになつた

尤も例外として得意先に對する手拭、ハンカチ等の景品は謝恩の表示として認められるから結局例年の如き華やかな賣出風景は影を潜めて自肅自戒の歳末賣出しとなる譯である

職業指導講演

平第一校は職業指導週間中の昨十五日立澤平職業紹介所長の講演、六年以上兒童の希望職業を調査した

商工省事務官 市内業者と懇談
物資統制問題で

商工省事務官高坂正雄、同屬末吉市太郎、本縣商工課屬和平德雄の三氏は今十六日來平、物資統制による商工業者の需給關係圓滑と失業者救濟の目的で市内に於ける染色業、製革工業、蹄鐵工、平鐵工、農具業者、木工業、仕立物業車大工、自動車修繕業商工會等各組合員と市會議室で午前十時から懇談するところあつたが午後からは鐵工場等を實地に視察した

平營林署
毛皮獻納の運動

平營林署では防寒毛皮獻納報國運動を開始し署長以下全署員大童となり活動中だが管内山間部の野兎の繁殖は夥しく數萬頭を數へ是非共地方山村民もこの國策に協力するやう奬勵してゐる、尚獻納注意は左の如し

△購買期間 明年三月末日迄

△乾皮の張り方 幅1に對し2の割合大さ最大〇、〇八平方米

▲毛質

一、毛生密度大にして毛並一樣なること

二、毛引強く綿毛多きこと

三、毛長五糎以下のこと

四、糞尿其他に依る毛縺れないこと

五、洗濯し得ぬ汚れのないこと

六、乾燥は成る可く自然乾燥のこと

七、脂肪分は充分除去すること

八、脂燒、血燒等變敗並に使用に適せざる傷のないこと

△毛皮製作上の注意

一、毛皮を自然の儘以上に伸ばしたもの殊に横に引伸ばしたものは往々等級低下か不合格となる場合が多い故自然の儘に毛生密度の大なる樣に乾燥する樣、亦毛皮を引伸ばしても毛質粗薄にならぬ樣注意のこと

二、野兎の毛皮には直接にゴム檢印或は毛筆を用ひ書かぬこと

入山炭礦の 合同慰靈祭
廿日自治會館で

入山炭礦では來る二十日午前十時から聖戰に參加奮戰中名譽の戰死を遂げた勇士〇〇柱の合同慰靈祭を自治會館で執行

反映しなかつた 『貯金奬勵週間』
民衆の氣乘薄に 平局いさゝか悲觀

今月はじめから十日迄の『貯金奬勵週間』は大體各地とも期待通りの成績だつたが平地方はやゝ期待が外れ小學校兒童の貯金が幾分增加したかと思はれる程度で其の金額四千百九十六口八萬三千百十四圓十八錢で遂に平常以上の成績を見ることが出來なかつたといふ、平局ではこの週間中管内の各團體に對し特別の貯金宣傳を行つた外公會堂で『貯金奬勵の映畫と講演の夕』を催しただけの熱心ぶりだつたが一般の關心を動かすに至らず骨折損といふ情ない有樣である、かゝる不成績は一般市民の芳しからぬ時局認識をうかゞはせ寒心に堪へないとされてゐるが同局ではこれを善意に解釋し次の如く語つてゐた

貯金を奬勵した月はじめは金を拂つたあとなので恐らく餘裕がなかつたのでせう、しかし奬勵宣傳の效果は今月末に至つてきつと上ると思ひます、いや上げていたゞかねばなりません

珠算競技に 張切る兒童達
平第三選手決定

平市内各小學校は來る二十日開催される平商主催小學校兒童珠算競技大會の覇權を目ざし連日猛練習を行つてゐるが第三小學校は今十六日早くも出場選手を左の如く決定申込んだ、目下のところ出場校は夏井平第三の二校のみである

▲尋常科男子—三井愼一郎、齋本寅雄、橋昭二郎、西野晃、山崎東夫

▲同女子—松崎智惠子、根本和子、相澤喜代子、小野寺美子、北島サイ子

小名濱の 惡ブローカー狩

躍進小名濱町に向つて天下の事業家陸續とやつて來る矢先土地ブローカー連が介在して不當の利得を目的に折角の事業家の訪れに對して之を阻害せんとするもの最近續出せる傾きあるを以て町當局は警察官筋と協議の上此等不良の徒を撲滅する方法を考案中であるから此種の徒輩は近き將來に根絶するに至るものと見られて居る

小名濱支局通信

齒科醫師會の今昔（九）

支局長 小野務平

▽故郷を飾る 鈴木齒科醫院▽

鈴木君の過去を通じて自己の生命として堅持されて居るものは道義觀念の強烈なるにあると言へ得る故に其態度の眞摯なる點と、寸秒も誤つた事を免さぬと云ふ迫力と物事に凝滯するを甚だしく惡む清潔癖と飽まで研究し貫徹せんとする勇猛心とを兼ね所有する性能に燃いて居る、其一例には君が齒科醫としての資格を握ると飄然として故山に歸り疾風迅雷的に天稟の冴えを示して自己の存在を明かにすると又飄然として故山を去つて遊學を志し亦數年經ずして再び故山に戻つて堂々たる醫院を建築し然かも捲土重來の勢を示して蘊蓄せる技能を擅に發揮すると云ふ普通人の考へた意表に出でゝ喫驚を禁じざらしむると云ふ見る人に依つては一の斯界に於ける惑星たるの觀を呈するので獨り同業者のみでなく一般町民も其神出鬼沒の靈腕に眩惑されむとする狀勢を示して居る点から誰云ふとなく鈴木君の齒科醫としての資格は東都大震災當時のドサクサ間際に交付を受けた假免許だと云ふ風說を流布したものだ

眞摯一徹の鈴木君が之を耳にしては居ても立つても默して居られる筈のあり樣がない只其機會を狙つて居る樣だが未だ其眞否の辨明を公表するの域に這入つて居らぬ樣であるが記者は此点に於て鈴木君の爲めに代辨の一節を述べさして欲しいと思ふ

記者は鈴木君令兄昌平君とは堀越子之吉先生の門下の無二の親友であつた、常に能く相談し相議り或は談論を戰かはして相讓らなかつた知己中知己であつた、爲めに事大小となく相談に出で苦樂を共に將來を誓つたものであつた、或時（大正九年頃か）昌平君が尋ねて來て君の處に官報がないかと尋ねるのであつた、記者は何の爲めに必要であるかと反問すると弟正が齒科醫として檢定試驗に合格して昨日か官報で發表されたと云ふて來たと語つたのを聞いて、それはお目出度い君の兄弟は何れも努力家で學資をかけずに難關を突破して何よりだ官報は町役場にあるから共に行つて見ようと連れ立つて町役場に行き官報を見ると違ふ方もなく鈴木正と云ふ開業齒科醫としての發表を見た事は今猶腦裏に判然と浮んで來るのを覺ゆるのである

其所で齒牙にも掛け得ぬ此風說は君の特異な靈腕に魅了せられて君を中傷的に言へ觸らした奸手段である事を常に知人にも語つて居たと云ふのが事實である、常識的に考慮しても決して火事ドロ式に無資格にして有資格たる假免狀が獲得し得ない事は判明して居る筈で餘りの滑稽には寧ろ抱腹せざるを得ないと思つたこれあり以來世人は不思議なもので此の中傷的に君の立場を失脚せしめむとする反對に同情集り遂に門前市をなすの盛況を呈するに至り却つて反對の御宣託と化し禍變じて福と化した樣な事であつた事は鈴木君の爲めに喜ぶべき事である

（未完）

地下採掘は 絶体反對……と
湯本町でも騒ぐ

元入山坑務所長吉本眞一氏が湯本町三函地内地下採掘を出願した問題に關し同町では懸案の溫泉復活工事の成果が全然未知數の現況にある今日これと全然對蹠的な地下採掘計劃は町の死活に關する問題であるとて猛反對運動を起すことに決定調印取纒め中の向もある

果してこの兩計畫の今後は如何に處理されるか湯本町政に及ぼす影響も大きいので成行重視されてゐる

鮫川江議員改選
無競走裡に終了

石城鮫川江筋水利組合では十五日關係町村每に組合議員の改選を行つたが當選者左の如く非常時下だけに競爭なく自薦一票で議員を獲得した人もゐる

（小名濱町）小野晋平、小濱長太郎、飯塚榮一郎、松本德次郎、岡山重喜（玉川村）箱崎伊勢松、渡邊渡、渡邊大富岡葛治、駒木根忠三（泉村）小林藏次、江尻博孝、佐藤長久、上遠野定治郎、鈴木孝章、（渡邊村）大平定吉、永山定秀、高木己之吉、澤田正海、（植田町）古川傳一、鷲清昇、古川慶一、高木一郎、（上遠野村）永瀬幸太郎

一ノ木校長講演

本縣青年學校指導視察員川俣工業學校長一ノ木市三郎氏は今十六日午後二時五十分着で來平したが今晩は第一青年學校に於ける授業並に學校經營を視察した上指導講話を行へ一泊する筈

講演會を開き 建築法の徹底へ
小名濱町の試み

小名濱町が市街地として建築法を適用さるゝ事となつたので來る二十日學校講堂に於て一般町民の參集を求め縣廳土木課より斯界の權威者を招き建築法適用後の町民の覺悟に付講演會を開く事となつた

留守宅荒し 懲役十ケ月

既報—留守宅專門に窃盜を働いた目下住居不定南會津郡旭田村生れ前科二犯土□佐藤勇（三三）の公判は今十六日平區に公判開廷富澤檢事から懲役一年を求刑されたが淺野判事から懲役十ヶ月の判決を即決で言渡された

平商の野外教練

平商三年生の野外教練は今十六日神谷村方面で藤井教官指導の下に行はれた

馬目伍長の 市葬
十九日執行

既報、前線に散華した平市二丁目馬目英三郎伍長の市葬は來る十九日第三校講堂で執行されることになつた

實業校の 歷史科研究會

縣下實業學校の歷史科研究會は來る二十六日喜多方商業學校で開かれるが平商業學校からは下山田教諭が出席左の如き問題を提出する

一、歷史教育に於て特別の施設を設けて指導せらるゝ學校ありや、その狀況伺ひたし

一、下級學年に於ては實業に關する教材を如何なる程度に取扱ひつゝありや、伺ひたし

一、上級用教科書（國史教科書）の取扱ひ程度伺ひたし

時局詐欺漢 起訴收容

既報—弟に僞電を打たせママと餞別を騙取した時局詐欺漢—錦村大字大倉鈴木林平氏方佐藤文雄（二七）は其後平檢事局で大脇檢事の取調べを受けてゐたが今十六日遂に起訴公判に附された

佐藤伍長散華
大別山の激戰で

大野村字柳生、佐藤良一伍長は去る七日大別山の攻略戰で戰死した旨十四日實家に公電あつた、留守宅には母さちさん（五〇）妻いち子さん（二四）が協力して農業を營んでゐる

二本松電 休日變更

小名濱町所在二本松電氣株式會社では支店長初川氏赴任したのは既に滿七ケ年の永きに及んで居るので支店内容が萬事萬端充實され需要家との間も圓滑に且つ料金の如き延滯者を出さざる等の好成績をあげて來たのであつたが從來慣例休電日を毎月一日、十六日を選んで來たのでこれは時代に即應した休電日でないとの見地から十二月一日より毎月第一、第三の日曜と變更し一層の努力を拂つて時代的需要に應ずる事に變更し茲にも初川支店長の新味が知らさるゝ事となつた

支部昇格大擴張
◎社員招聘
一、所長格幹部社員　五名
一、外務社員　若干名
一、內勤女事務員　若干名
右至急招聘ス
御希望の方は毎日午前十時迄履歷書携帶御來談を乞ふ
平市南町一番地
野村生命保險株式會社
平支部

ラヂオ JOHK

今晩の部

▼後六、〇〇 世界偉人傳「加藤清正」東京放送童話研究會

▼後六、二五 講演（東京）「滿洲の現況に就て」永井八津次外

▼後七、三〇 國民歌謠

▼後八、四〇 講演—支那における我が醫療隊の活躍 醫博 宮川米次

▼後八、〇〇 合唱「男聲合唱とピアノのコンチエルティーノ」ユーフオニック・コーラス

▼後八、四〇 漫才「戰はこれからだ」マンルイ

▼後九、〇〇 浪花節「大竹重兵衛」津田清美

明日の部

▼後六、〇〇 世界偉人傳「加藤清正」東京放送童話研究會

▼後七、四〇「講演 支那の鐵石、炭と我が重工業」小島精一

▼後八、〇〇 ヴアイオリン獨奏「パルティータ」外 鳩山寬

▼後八、三〇 ラヂオ時局讀本「新東亞建設の卷」

▼後八、四〇 郷土風俗「壹州唉佛」土橋海音外

▼後八、五五 ラヂオドラマ「激流」丸山定夫外

天氣豫防

今晩は北風時々しぐれ模樣明日は北西の風晴、當分天氣續く

愛憎三度笠

吉川延 作　瀧 秋方 畫

若侍 二 (119)

頃合を、測つてから、一擧にして多數の敵に當り散らしてくれやうとは思ふが、考へて見れは、大助としては、双方に對して何の怨恨もないのである。

事に依つて助太刀すると云ふにしても、只相手を遮すだけの努力でよい譯だつた。相手を殺すと云ふことは、どうも、自分として忍び得ないやうな氣持がする。

若侍——勿論一人の方の、形勢は次第に急迫して、今にも斬り倒されさうである。

『事に依つて、助力いたす!』

大助は一刻の猶豫もならずとフト見ると路傍にすてゝある手頃の竹切れ、一流に秀でた者には、一片の木片も、徒爾にはならない。

『有難い』

と、只一聲、その他に、聲を發する遑がない。

『何奴ぢや、邪魔するか』

多數を頼みに、先方は、大助に一喝を食はせて置いて、さッと、若侍を目當てに突進する。

恰も、羊を追ふ群犬そのまゝの陣法だつた。

大助の竹杖は、うなりを立てた。

『颯! 颯!』

と、空を切れば必ず相手の何處かに觸れる。多くは小手をねらつた必死の働きだつた。

初めは、何糞のことやあらんと、多少は輕蔑して居たのだがさて、立ち向ふと不思議にも、矢よりも早く、電光石火、そのものゝ勢ひを見せて、閃々と小手に迫つて、自由に身動きが出來なくなつた。

『小癪な!』

『手剛いな!』

と、くやしさに、歯ぎしりするが、大助の構へに、微塵の隙もない、只一人、浴衣に袴もつけぬ大兵な、三十二、三歳の男が、長刀を一振り

『おい、皆の衆、今夜はこれで引揚げよう、大切の身體ぢや』

と、命令した。

大助も、進んで討つまでの男でない。

『引けッ』

と、更に一聲、凛とした聲の如き響きを持つた。

『オウ』

と、他の三四人が、それに答えて一齊に太刀を引く

不甲斐ながら、一人の方の若侍は心ばかりは焦つてゐても、既に、身に數ケ所の淺傷を受けて居るので、執拗に跳び寄ることは出來なかつた。

『三郎、決して忘れぬぞ』

と、多數の頭らしい男の聲だつた。

『無念ながら止むを得ぬ、いづれ何時かは首をとる』

『ハテさて、執拗な男ぢや、如何にも承知した』

と、相手は笑つた。

で、すぐ大助に向つて

『助太刀の方、いづれ、その男から事情は聞かれるであらうが拙者達は、決して私慾によつて三郎の父を殺したのではないのだ。それだけは云つて置く、しかしぢや自己の行爲について、辯解しやうとは思はぬ、拙者には、拙者達の主義主張がある』

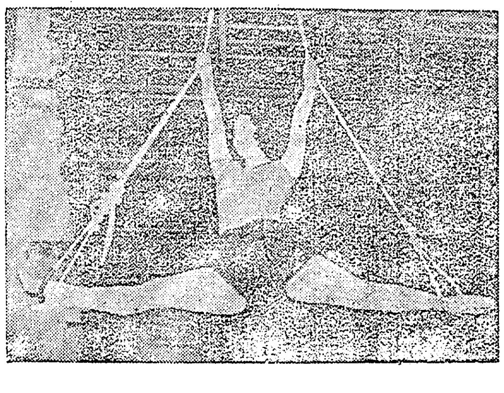
と、云ひすてたまゝ月をふんで悠々と、樹の下闇に姿が消えた。

大助から見れば、その男の言葉を判斷するだけの事情をまだ聞かずに居るものだから、諒解に苦しみながら、默つてうなづいた。

女子の一般體質は向上してはゐない

竹内茂代女史が女學生に警告

一般に女性の體質は果して向上して居るだらうか？竹内博士が女性の體質に關する研究で學位を得られたのはあまねく知られたことです



日本 女性の身長が年々伸びてゐるのは事實です、しかしこれによつて體質がよくなりつゝあるとはいはれません、その證據にこゝ三十年程の間、身長は一年一ミリの割に伸びますが、胸圍は身長の五[illegible]パーセントから五〇パーセント低下して居ります、身長は文化のバロメーターのやうなもので、上流階級にはいはゆる細長型が多く勞働階級でも大工場となり榮養が充分となり、分業が發達すれば身長が伸びます

…◇…

先進 文化國ではある程度まで身長がのびつたといふ點があります、年々の體格を見てもほとんど動きがみられないやうです、先進國は資本主義あるひは文化が漸次發達し體格が身長に伴ひ體重も比例して居ります、日本で三十年間に三センチものびたのは、驚異的ですが、體重がすこしも増してゐないのは肺結核の罹病率の高まりなどに現はれて居ります、これは女性のみの現象ではなく、男性にもこの傾向があるので、國家の旅資も國防上から壯丁の體質を向上さす政策が強調されてゐる次第です

…◇…

女性 では體の伸び切るのは肉體勞働者で十七歳、他は十八歳位、體重は十九歳ごろまで増します。平均を云ふと標準型は身長一四七センチ、胸圍がその五四パーセント、細長型では一五一センチの五二パーセントで體重は共に四八キロです、前畑嬢は一六〇・二センチの五六・五パーセントですから體格優秀といへませう、一般に手の長い人――左の指先から右の指先までの長さを指極といひ、これで手の長さを現します――は胸圍がふとく從つて心臓も強いのです、前畑嬢が指極が身長より七センチも長いのです、肺活量は四千あります（普通二十歳ごろの女性の肺活量は二千五百）これは水泳で兩腕を平均に發達させた爲です

◇…

頭腕 を使ふ仕事、身體全體をうごかす仕事などは胸圍を發達させます、家事的勞務などこの點もつとも格好なもので、女中さんとか農村婦などは胸圍が發達してゐます、胸圍が太り體重がませば病氣もなくなるわけです、そこで考へられるのは今の女學校教育です、スポーツをやつても本當の體張りの組織は、やしなはれてをりません。家事なども一通りの點だけで掃除、すゝぎ、洗濯などのもつとも必要な仕事は女中のする仕事だといふやうな考へで居ますから完全に出來ません、少しでも教育を受けると身のまはりを綺麗にして取りすまして居たいといふのが、今の女學生の心理です、こんなことですから段々體質の少いフラフラ體が出來てしまふのです、授業の正科に「掃除」といふのを設けて體操場の板の間をザウキン掛でもさせたらもう少しがつちりした身體となり困苦に堪へる組織が出來上りませう

…◇…

竹内博士は女性の體質を向上させるために、第二、第三の前畑嬢を出すために、若い女性殊に今の女學生氣質に以上の如く一考を促して居られます

徃有しう

[illegible]じやがいものおいしい食べ方 [illegible]にするか、蒸すかですが、これは、ストーヴで蒸しやきにするのが、一等だと云はれます。醤油で煮るのは、じやがいもを、一等まづくして食る形だと云はれます

ねぎは私分のたゝまつてゐますから、好きなときにとつて食べま[illegible]ためのやうにしておきます。

食道

洋風向の牛肉のすき燒

材料の調へ方

牛肉とばかり限りません、豚肉でも、雞肉でも、相鴨でも、鴨でも、何でもかうしてすき燒にして食るのが、一番おいしいのです。たゞし、上等の軟かい肉を、薄切りにして使ひます。

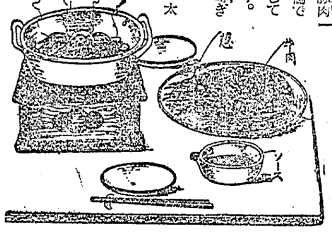
あしらひはねぎ一種だけで、太いのは縦二つに割いてから細い斜ぎりにいたします。玉ねぎを半月形に薄くきざんだのも結構です。別にバタとソース（浸け醤油）を用意します。ソースは、好みにもよりますが、醤油二と味りん一とをあはせ、そこへ味の素少々くはへ、それにレモンの搾り汁をすこしおとして用ひます。レモンの代りに、ゆずやダイダイでも結構です。

鍋と煮方

なるべくあつい鐵鍋がよろしいのですが、なければ、アルミニウムの鍋でもかまひません。

鍋を火にかけて、バタをたつぷりとかし、ねぎをたくさん入れてさつといためたら、鍋の縁周りへかきよせて土手のやうにつんでおきます。

それからさらにバタを鍋の中央へおとし、肉を一切づゝとつて入れ、兩面をヂュッと燒いて、前に用意したソースをつけて頂くのです。



契り合うて

河口愛子

契り合ひて
千年の榮ぞかなめなり
たのしき中に
心せよ君

結婚して十年の期間は實に人生の春とも云ふべきたのしい時代でありますが、また云ひかへれば、運の修業と、意識をも賭けた大事な時でもあります。この十年の心する者は榮え、怠る者は亡びおちてしまひます。

……

しかるに昨今は個人主義の影響でむすばれるものだと云つた誤つた考へが青年男女の間にひろがりつつあります。もとより結婚に愛が基礎をなすのは云ふまでもありませんが、愛だけで夫婦がむすばれるものではありません。愛の一方には互に協力し合つて、苦勞を分つだけの心構へがなくてはなりません。この苦勞こそ結婚の永久の幸せの礎となる點であります。ですから結婚はまづ苦勞から始まる。結婚生活十年の苦勞は、永久のたのしみを迎へるための契り云ふ言葉を理解していたゞきたいものです。このためには自らをすてゝ婚家の犠牲となる決心が大切で、この心さへあれば、夫に對してはよき妻となり、兩親に對してはよき嫁ともなり、兄弟親戚一同には愛せられ、近隣友人使用人の敬愛また一身にあつまつて、年老いては子供達に愛される良き母となる事が出來るのであります

……

この樣にすべては自らが中心である、自らの行ひと心を治めることがまづ永久の幸福の第一歩であるわけです。ですから、主婦の心の持ち方如何は、富貴をも貧賤に貧賤をも富貴に代へることが出來るものであります。いかに現在はすきがあれば、忽ちこう慢となり奢しとなり、怠惰と油斷が加はつて、貧困におちてしまひます。たとへ今貧困であつても、自らを反省悔ごして努力勤勉して倹約につとむるならば、期せずして富貴も亦到るのであります。これを思ひ彼を思へば、結婚十年、その責任も亦大きいではありませんか。

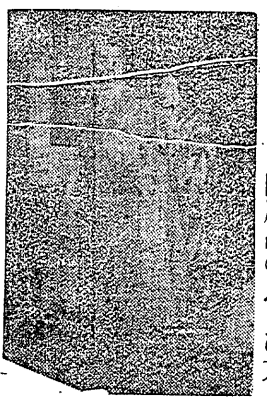
……

希望と理想を一身にむさぼつて樂しい結婚生活に入つて行かうとする多數の花嫁達に、一言老婆心をかたむけて、はなむけとしたいとおもひます。

契り合ふ妹背の
愛は千代八千代
行末までも

御主人の洋服に「ぴつたりする」

附屬品のえらび方



男子の身だしなみとして今冬の服裝の流行色を基準にして、それによく調和する附屬ひんの選び方を申し上げませう、多少の例外は別として大體今年の冬服の色はブルーが三〇パーセント、鼠三〇パーセント、茶四〇パーセントといつた割合に需められてゐる樣です

ブルーの場合

ブルー系統の洋服に調和する附屬ひんはしつくりした地味なものがよろしい、即ち白のワイシャツに飛柄のブルーのネクタイ、或は淡いブルーのワイシャツにワイン・レッド、又はクリームのネクタイなど非常にいゝものです、ごくスマートなものとしては淡いブルーか薄茶のワイシャツのカラーとカフスだけを白にするのもよく、帽子はミツドナイト・ブルーが最適で他に鼠や茶もマッチします、手袋は黄色い鹿皮のもの

鼠色の場合

鼠色系統に合ふ附屬ひんはワイシャツでブルーが、ネクタイは自由どんな色でもいゝ調和を見せますが、紺のネクタイが非常に面白い味を見せます、また地味向きにはブルー、派手このみには紺のネクタる際には暗紅色のものがいゝでせう、帽子はミツドナイト・ブルがよく、また帽子、ネクタイ、靴を總て茶で行くのも男らしい味が出ておもしろいものです

茶色の場合

ブルーのワイシャツに金茶（赤味を帶びた茶）のネクタイは此處を肌をとても綺麗に見せます、鼠のワイシャツに明るい感じのブルーのネクタイもまたいゝあぢを見せます、なほワイシャツの色の如何にかゝはらず、茶の洋服にはグリーンのネクタイが非常に映えることも心得てゐてください、帽子茶です

ネクタイと靴下

なほネクタイの柄は洋服やワイシャツよりも寧ろ顔の感じや身長に準じて選ぶことです、例へば背の高い人は幅の廣い縞柄のものを、顔の線の強い人には幾分みだれ縞の柄を、といつた樣に――最後に靴下はブルーがどの場合にも一番いゝ感じをあたへます、濃いブルーの服なら茶の靴下もよく調和します

回 ◇ 回

主婦のメモ

さんまのマリネー

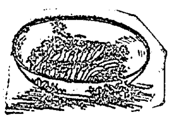
前菜にしても氣のきいた、ごくさつぱりしたさんま料理です

■材料…（六人前）さんま三尾、紅生姜一かけ、玉ねぎ八分の一個、パセリ少々ときカラシ茶匙半杯、サラダ油大匙三ばい、酢一合、ウオスター・ソース大匙三杯、鹽、胡椒適宜

■作り方…さんまは腹開きにして二つに切り（頭、尾、中骨をとる）水洗ひして水氣をきり、強く鹽をふつて三十分間おきます。

紅生姜は針切に、玉ねぎは薄切にパセリはみぢんぎりに、それぞれ刻んでおいて、ときカラシ、サラダ油、酢、ウオスター・ソース、鹽、胡椒などをドンブリに入れ、よくまぜあはせて、そのなかへ前の刻みものをくはへ、さらに前のさんまの鹽氣をあらひ去り、よく水氣をふきとつて入れ、一日くらゐつけ込みます

お味は魚によく滲みてゐますから、そのまゝ小口から一分あつみくらゐに薄くきつて、體裁よく皿にもつてすゝめます



不滅のシンボル
關口次郎

不滅のシンボル

（連載小説）

…第百六十一回…

情怨捕虜（二）

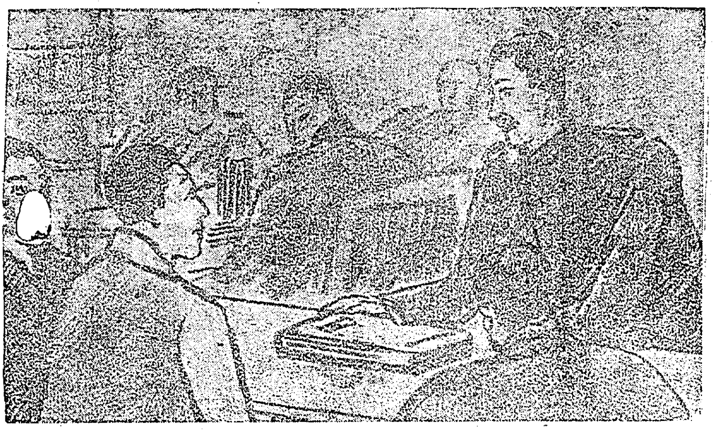
早百合は丁度これから杏子と一緒に瀬野の所へ行かうとしてゐる處だつた。夫と聞いて、二人が色を失つて驚いたのは勿論である。

二人の女にもいゝ分別はなかつた。……早百合にしてみれば、人の知らない心配が一つ増したので少し焦燥を感じてきた

『面白ない話だが、これはどうしても警察へ出頭するより仕方がないだらう』

いろいろ四人で話し合つた結果遂にさういふことに決つたのは、それから一時間もした後だつた。

杏二と瀬野が警察へ出向いて行つた。



それは實に偶然といふか、なんといふか、警察へ行つてみると、丁度其水死女の遺族が出頭してゐるのに二人は出會つたのである。

夫と係官から聞かされた時には二人は、ほつとした。どんな叱りを受けるかと内心大いに恐怖して行つた二人であるが小言は無論受けたけれども相手の人が出來たのでまあ大した不首尾もなく濟んだ。

『どうも君たちも隨分そゝつかしいもんぢやつたね』

係官は六ゲかしい顔に苦笑を泛べながら、さう言つた。

守能は初めから赤面し通しだつたが瀬野は頻りに汗をかきながら、詫言ばかり言つてゐた。

『五十日も其儘にしとくなんてあんまり念が入り過ぎるぢやないか』

係官はさうも言つた。これに對しては、杏二が、

『いや、本人からなんの消息もなかつたもんですから……。今日四十九日だといふんで、僕が行つて見て、やつと判つたやうなもんで、全く驚いてしまつたんです』

係官の話によると、その水死女人の身許は福岡で、自殺數日前に家出、家人は百方捜査したが遂に判らなかつたものである。ところが、ふとしたことから、此處へ行つたことが判り、すぐ追つて來たが何しろもう五十日近くも前のことなので更に樣子が判らず、警察へ出頭していろいろ調べて貰つた結果、どうやら四十九日前の死水女がそれらしいといふことになり、人違ひで引取つた守能を、これから呼出さうとしてゐるところだつた。自殺當時の服装と、顔形、身體つき、殊に左の耳後に大きな黒子のあることゝ、金齒を上に一本、下に一本はめてゐたといふ點など、悉く符合したので、てつきりそれに相違ないといふことが斷定されたのだつた。

さういへば守能には其黒子もないし金齒も下に一本あるきりだ。

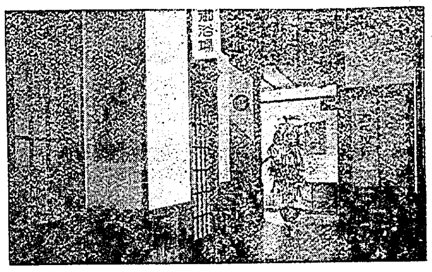
『よく見なかつたのは、誤り逆上してゐたのと見るに忍びなかつたせゐもあるのだが、それにしてもどうしてあれを間違へたもんだらう？』

『なんのゆかりもないあなた方にさうして法事までして頂いて佛もきつと喜んで成佛してゐませう』

死者の家族の一人は、いろいろと厚く二人に禮を言つた後で、しみじみとさう言つた。

『その守能といふ本人は今家にゐるんだね？』

係官が杏二に言つた。はいと答へると、本人にすぐ出頭するやうにとのことだつた。



鐵道指定旅館
割烹 小瀧
電話小名濱一〇三番

銃後の皆樣喜んで御使用になる
糸イラズ
綿布、綿糸、暴騰の折柄古き破れた足袋、靴下、メリヤス、ジャケツ其他何品に依らず活かして御使用出來ますから一家の經濟は勿論ひいては國家の經濟は莫大のものとなりませう
男子の方や御子樣方でも容易に修繕が出來ます
糸や針がなくても立派に仕上りますから此の非常時の場合是非一家に一個御揃へ御使用下さい
定價 20錢 30錢
平市古鍛冶町一〇
阿康藥局
電話四四番
振替東京三〇〇六五番

家傳 安流丸
梅毒と
たい毒
吹出物に
はれものは
安流丸
に限る
阿部藥舖
平市田町

秋！食慾の秋！
季節向
なべやき
天ぷらそば
何卒御試食下さい、多少に拘らず迅速に配達致します
平市田町
やぶそば
電話四番

祝漢口陷落特別大興行
……映畫界人氣スターと演藝界の重鎭大顔合せ……
▽時日 十一月二十三日午後五時
▽場所 平驛前 世界館
出演者
…◇…
講談界の巨頭 神田伯龍
日本一横笛の名人 日の宮笛龜
浪曲界の若手金字塔 玉川勝若
…◇…
松竹・日活スター後援
松竹スター 竹内良一
日活スター 佐久間妙子
外一黨賛演
（絕對責任興行）

クレオソート 壹圓六拾錢
精製コールタール 壹圓五拾錢
鐵材 金物 工具
文
平市仲町通り
山田文一商店
電話二六二番

美味！芳醇！
たひら正宗
山崎合名會社
電話一〇番

メガネは！
平市二丁目
玉屋

三井タクシー
平二 電話六八五番

内科 外科 一般
金成醫院
金成忠義
平市鎌田町
電話三五八番

かまぼこ
はんぺん
製造
お惣菜用、さつま揚、吉原揚……
天保寅
平市二丁目 電話一四一番
◎配達員至急入用委細面談

上原家政婦會
平市紺屋町一一
會主產婆 上原通子
電話二二番
產婆看護婦有資格者ニシテ最モ熟練ナル者ヲ一般家政婦トシテ派出致シマス

專門
…◇…
花柳病科
婦人科
產科
…◇…
▼入院隨意
井坂醫院
平市田町 電話五五九番

◎診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科
齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科
一、口腔 外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向と）
中野齒科醫院
電話五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野惠次
日大齒科醫學士 鹽谷伍郎
補綴部主任 佐藤重義